

統合型地震速報システム EQ-HUNTER

緊急地震速報とEQ-Hunterで
あらゆる地震から命と設備を守ります

【特徴】緊急地震速報の弱点をフルカバー

- 近傍・直下地震にも確実に警報
- 誤差のない正確な地震情報による警報の発令・各種制御
- 設置場所の実震度による地震発生中の避難誘導アナウンス
- 地震終息情報による二次避難アナウンス
- 通信インフラに依らず単独での警報発報(余震対応)

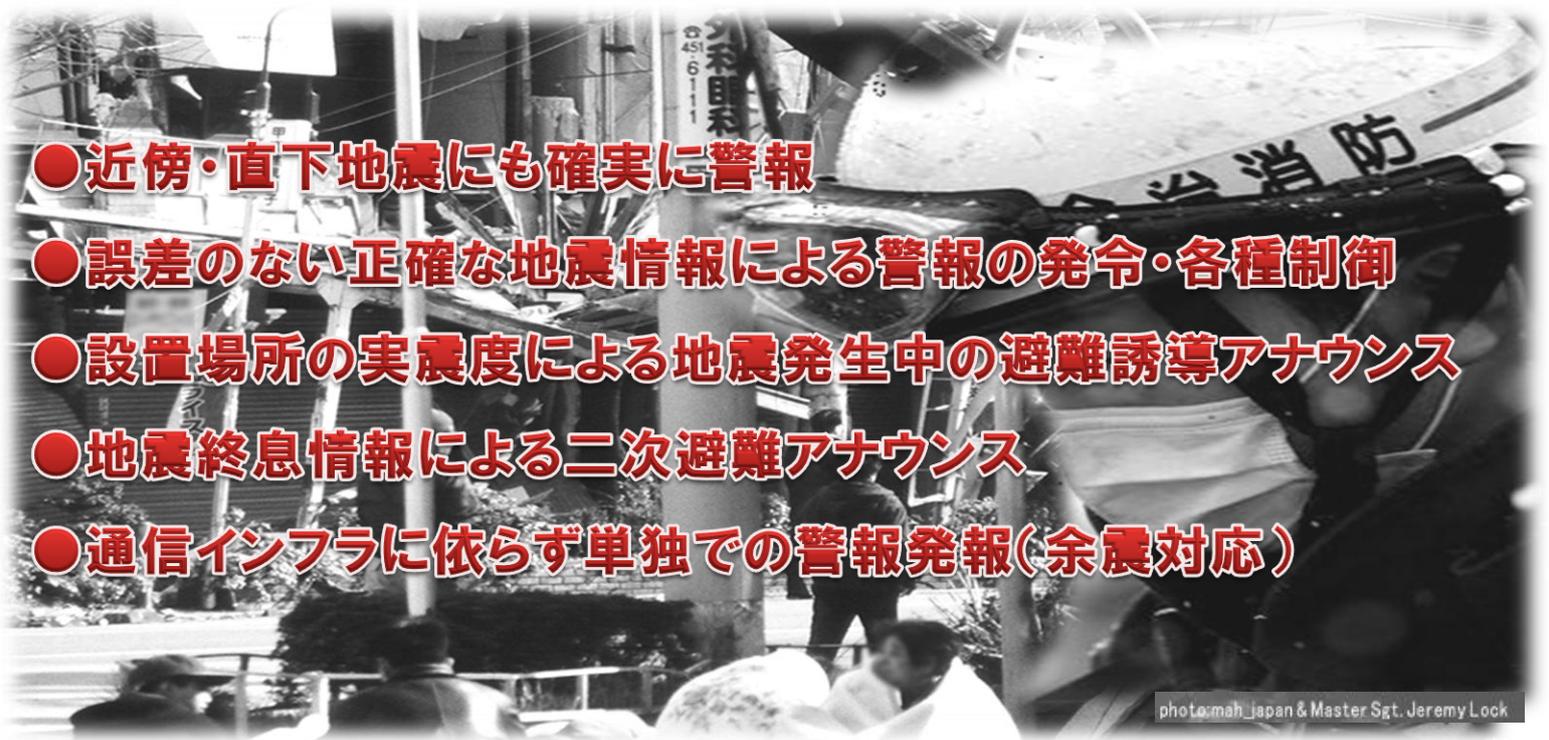


photo:mah_japan & Master Sgt. Jeremy Lock

EQ-Hunterは直下型対応地震検知器と高度利用向けの緊急地震速報との組み合わせから、専用開発されたアルゴリズムで情報処理することで、遠地で発生した大地震から近傍や直下で起きた大地震にも警報発報が可能になりました。また緊急地震速報で問題になっている情報誤差(誤報)にも惑わされることなく確実な警報を出し、命と設備を守ります。



- ◆直下型地震検知器からの情報
 - ・100msごとのリアルタイム震度情報
 - ・大規模地震事前検知
 - ・地震検知
 - ・終息判定

- ◆高度利用向けの緊急地震速報からの情報
及び津波警報



シグナルナウLite、他メーカーの
緊急地震速報装置との連携が可能



- ◆オプション
 - ・長周期地震判定
 - ・諸点間情報管理
 - ・メール等での警報発信機能 等々

システム構成例



気象庁



高度利用向け緊急地震速報
配信サーバ



エレベータ



各種生産設備



回転灯



放送設備

EQ-Hunterの特徴

● 正確な震度情報による警報

誤差を含む緊急地震速報からの予測情報だけではなく設置場所のリアルタイム震度を常時計測しています。実際に警報震度(震度5弱以上)になるか否かで緊急地震速報の警報に追加して更なる直前警報の発報を行う事ができます。確実な地震警報であるため機器制御(緊急停止等)にも最適です。

● 地震発生前／発生中／終息後 時系列に沿った避難警報

大きく揺れる前の事前警報の他、地震発生中のリアルタイムな震度情報、地震の終息判定情報に基づいて、地震発生前から地震終後までの避難行動アナウンスを自動で行う事が出来ます。揺れている最中の緊急退避行動指示、揺れが収まった後の二次避難行動指示として、実体験ニーズに沿った機能となっています。

● 余震時にも確実に警報

緊急地震速報はインターネットを利用して情報を取得していますが、本震によりその通信インフラ等が被災する事が想定されます。しかしEQ-Hunterでは単独で地震検知器がリアルタイム震度も計測するので、万が一の余震に対しても警報発報が可能となっています。

● PC画面への警報発報 及び 常時状態監視モニタ

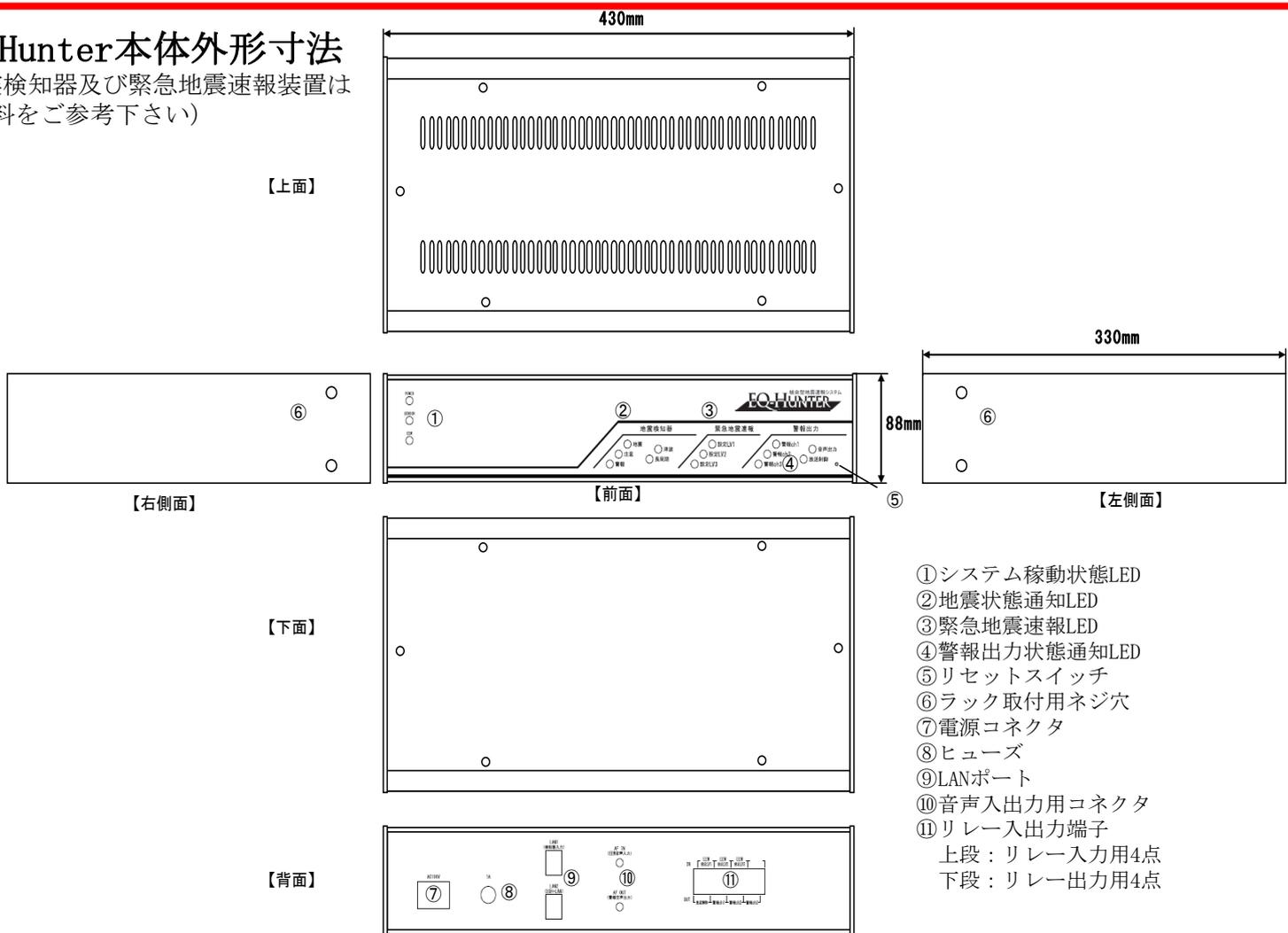
業務で使用中のPC画面等への割り込み地震警報、常時監視モニタによる直前地震の被害状況の推測が可能となっております。

● 豊富なオプション機能

- ※超高層ビルを始め建築・構造物への**長周期地震動**に対する警報機能
- ※各諸点間(本店-支店間等)での**地震情報共有・警報管理機能**
- ※登録メールアドレスへ**地震発生情報メール**を送信
- ※安否確認システム装置との連動
- ※その他、地震防災・減災システムとして柔軟にカスタマイズ可能(**BCP対策**に向けて)

EQ-Hunter本体外形寸法

(地震検知器及び緊急地震速報装置は各資料をご参考下さい)



EQ-Hunter Consortium

開発製造元：株式会社ジェネシス
 企画・設計・発売元：株式会社TAOソリューションズ
 〒186-0003 東京都国立市富士見台1-3-9
 富士ビュアマンション102
 TEL 042-507-4352 FAX 042-507-7693
 E-Mail info@taosolutions.co.jp
 URL http://www.taosolutions.co.jp

お問い合わせ(販売代理店)